



卒業式予行の様子

卒業式予行の様子。多くの児童が、卒業式に備えて練習中。会場は、体育館。児童たちは、整然と並び、練習中。

6年生はすべての日程を終え、いよいよ卒業式本番を残すのみとなりました。3月14日(火)、卒業式に向けて本番通りの流れで予行を行いました。2月から卒業式のお別れの言葉を考えたり、歌や証書授与の練習では、はじめは動作がぎこちなかったりしましたが、だんだんと自信をもって堂々とふるまえるようになってきました。小学校生活の後半3年間はコロナ禍の影響により、普段の生活だけでなく、学校の授業や行事なども大きく変化しました。

明日は卒業式 69名が巣立ちます

明日は卒業式



No. 11
令和5年3月16日(木) 発行
東大阪市立 八戸の里小学校
校長 植村 佳央



八戸の里小HP

スキー林間

2月17日(金)～18日(土)に、5年生がハチ高原にスキー林間に行きました。コロナ禍などにより、宿泊でのスキー林間は4年ぶりとなりました。コロナやインフルエンザの影響が心配されましたが、参加者全員が大きな事故やケガ、体調不良者もなく、無事に帰ってくることができました。朝6時45分に学校を出発、バスで3時間ほどかけて到着した宿舎の周り是一片雪景色。何十cmもの積もった雪や屋根にできた何本もの氷柱など、大阪では決して見ることでできない別世界でした。入舎式を終え、1回目の講習、まだまだぎこちない動きでした。しかし2日間の計4回の講習で、ほとんどの人がベルトコンベアやリフトに乗り、坂を下って行くことができるようになっていました。スキーの楽しさや難しさを体験できたと思います。

初めての宿泊行事、この林間ではスキーをすることだけではなく、友だちと一緒に一晩過ごすことで、普段は見ることでできない友だちの頑張っているところ、いいところなどを新しく発見することでクラスがまとまるということも一つの目的です。実行委員が前に出て進めている姿、しんどくても必死にがんばる姿、お友だちに対する優しい一面など、良いところをたくさん発見することができました。この雰囲気を6年生の修学旅行につなげていきたいと思います。



スキー講習の様子

3月13日(月)1限、卒業生を送る会を行いました。今年度はオンラインによる。

◆卒業生を送る会◆

卒業式は17日(金)9時30分開式です。卒業生は、はじめは動作がぎこちなかったりしましたが、だんだんと自信をもって堂々とふるまえるようになってきました。小学校生活の後半3年間はコロナ禍の影響により、普段の生活だけでなく、学校の授業や行事なども大きく変化しました。



1年生から花の贈り物



2年生「生い立ち学習発表会」



3年生「外国のこと調べ発表会」

り、代表委員会が司会をし、各学年が予め撮影した動画を各教室で視聴するといった形で進めました。1～6年生の心のこもった歌やメッセージなどをみんなで見ました。あと1ヵ月で新しい1年生が入学してきます。落ち着いた環境でみんなががんばることのできる学校、この八戸の里小学校の良い伝統をみんなで引き継いでいきたいと思います。

入りに口にお祝いの壁面への飾りが飾られています。また1年生からは、教室に飾る花と手作りの花のメダルが贈られました。

◆学年別参観◆

2月21日(火)に2年生、24日(金)に中学年、28日(火)に高学年の参観を行いました。1年生はインフルエンザによる学級閉鎖のため、3月2日(木)の実施となりました。平日の午後にも関わらず、また非常